

令和 6 年度事業報告

1. 総会等の開催

(1) 第 13 回定時総会の開催

日 時：令和 6 年 5 月 17 日（金） 15 時 30 分から 16 時 40 分

場 所：「アルカディア市ヶ谷」 6 階 「霧島」（東京都千代田区九段北 4-2-25）

総会は、正会員 89 社のうち、85 社（うち委任状によるもの 40 社）の出席により開催された。

槌谷会長から第 13 回定時総会の開催に伴う挨拶があり、国土交通省大臣官房技術調査課長 橋本雅道様から祝辞をいただいた後、議長の選出については定款第 16 条の規定により、槌谷会長が議長を行う。議事録署名人を選出して議事に入った。

第 13 回定時総会への提出議案は下記のとおりであり、いずれも原案どおり可決、承認された。

第 1 号議案 令和 5 年度事業報告承認の件

第 2 号議案 令和 5 年度決算承認の件

第 3 号議案 一般社団法人日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会運営規則改定（役員報酬の額等）の件

第 4 号議案 役員選任の件

報告事項については下記のとおりであり、いずれも質疑等もなく報告を終了した。

第 1 号 令和 6 年度事業計画について

第 2 号 令和 6 年度収支予算について

総会終了後、16 時 40 分から同会場において、令和 6 年度会長表彰を行った。

17 時 30 分から同所 6 階「阿蘇」において懇談会を開催した。

(2) 理事会の開催

令和 6 年度理事会は、第 25 回、第 26 回及び臨時（書面）の 3 回が開催された。

それぞれの理事会の開催状況は、次のとおりである。

①第 25 回理事会

日 時：令和 6 年 4 月 23 日（火） 15 時 30 分から 16 時 15 分

場 所：アットビジネスセンター東京駅八重洲通り 6 階 604 会議室

会場および Z o o m による W e b 会議

主な議事：1) 令和 5 年度事業報告（案）の承認について

2) 令和 5 年度収支決算（案）の承認について

3) 令和 5 年度事業監査の報告について

4) 役員等の選任について

②臨時理事会（書面）

日 時：令和6年8月23日（金）

議 事：1) 正会員及び賛助会員の入会について

③第26回理事会

日 時：令和7年3月19日（水） 15時30分から16時10分

場 所：アットビジネスセンター東京駅八重洲通り 6階 604会議室

会場およびZ o o mによるW e b会議

主な議事：1) 令和7年度事業計画(案)の承認について

2) 令和7年度収支予算(案)の承認について

3) 令和7年度会長表彰の承認について

(3) 運営審議会の開催

令和6年度運営審議会は、第99回から第102回まで4回が開催された。

それぞれの運営審議会の開催状況は、次のとおりである。

①第99回運営審議会

日 時：令和6年4月23日（火）14時00分から15時10分

場 所：アットビジネスセンター東京駅八重洲通り 6階 604会議室

会場およびZ o o mによるW e b会議

主な議事：1) 令和5年度事業報告（案）の審議について

2) 令和5年度収支決算（案）の審議について

3) 令和5年度事業監査報告について

4) 役員等の選任について

②第100回運営審議会

日 時：令和6年7月23日（月） 15時00分から16時30分

場 所：アットビジネスセンター東京駅八重洲通り 6階 604会議室

会場およびZ o o mによるW e b会議

主な議事：1) 令和6年度の事業実施概要について

2) 正会員および賛助会員の入会審査について

③第101回運営審議会

日 時：令和6年10月31日（木） 15時00分から16時30分

場 所：アットビジネスセンター東京駅八重洲通り 6階 604会議室

会場およびZ o o mによるW e b会議

主な議事：1) 令和6年度の事業実施状況について

2) 役員等の改選について

④第102回運営審議会

日 時：令和7年3月19日（水） 14時00分から15時00分

場 所：アットビジネスセンター東京駅八重洲通り 6階 604会議室

会場およびZ o o mによるW e b会議

- 主な議事：1) 令和7年度事業計画(案)について
2) 令和7年度収支予算(案)について
3) 令和7年度会長表彰(案)について

(4) 監査

令和5年度事業監査

定款第42条の規定により、令和5年度における事業計画の実施状況並びに収支決算について、次のとおり加藤 敏行、竹内 義人両監事により監査が行われた。

日 時：令和6年4月15日（月）11時00分から12時00分

場 所：当協会 会議室

2. 委員会・分科会の事業活動

1. 総務委員会

(1) 会員の表彰

①令和6年度会長表彰

実施日：令和6年5月17日

【運営功労者表彰】

奈良間 力氏（東海塗装株式会社）

【優秀施工賞】

山田 健実氏（株式会社山田塗料店）

【安全施工者表彰】

建設塗装工業株式会社 鉄構支店

②令和6年建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰

実施日：令和6年7月10日

場 所：国土交通省

槌谷 幹義氏（大同塗装工業株式会社）

③令和6年度優秀施工者国土交通大臣顕彰、青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰

実施日：令和6年10月18日

場 所：有楽町よみうりホール

【建設ジュニアマスター】

矢野 明良氏（萩野塗装株式会社）

鈴木 駿氏（安保塗装株式会社）

(2) 教育研修分科会

①2 級土木施工管理技術検定（鋼構造物塗装）受験準備講習会の開催

塗装工事管理技術者の育成、確保を図るため、2 級土木施工管理技術検定（鋼構造物塗装）の受験者を対象に講習会を開催した。受講者は3会場全体で96名あり、講習会の開催状況は次のとおりである。

開催地	開催日	会場名	受講者数
東京	令和6年9月18日～9月20日	機械振興会館	34名
大阪	令和6年9月25日～9月27日	エル・おおさか	41名
福岡	令和6年9月4日～9月6日	リファレンス駅東ビル	21名

②技能検定（職種名：塗装 作業名：鋼橋塗装作業）に対する協力

中央職業能力開発協会に設置されている鋼橋塗装作業中央技能検定委員会に、当協会推薦の6名の委員を派遣し、技能検定の実施方法並びに学科及び実技試験問題の作成、立案等に参画した。

中部地区からの依頼に応じて、技能検定予備講習会（学科）へ講師を派遣した。

③火災事故再発防止教育講習会

火災事故再発防止教育講習会を7回実施した。

(3) 広報分科会

①「Structure Painting－橋梁・鋼構造物塗装－」の発行

「Structure Painting－橋梁・鋼構造物塗装－」Vol. 52(通巻第150号)を発刊し、会員（本社及び支店・営業所等の出先組織）、賛助会員、関係官公庁等に配布した。

②広告掲載

賛助会員他に対して広告募集を行い、13社の広告を掲載した。

(4) DXプロジェクト分科会

- 1) HPの改訂と会員ページの改善、Q&Aの提示
- 2) 協会内のペーパーレス化促進（電子化）
- 3) 日塗工との意見交流やビジュアル本などの取り組み
- 4) 2級土木施工管理技術検定（鋼構造物塗装）受験準備講習会の運営フォロー
- 5) 他業界団体との意見交換
- 6) ピンバッジ・協会旗の作成

2. 技術委員会

(1) 技術講習会

①第 23 回技術発表大会

開催日：令和 6 年 5 月 17 日

場 所：アルカディア市ヶ谷

参加者：120 名

発表テーマ

- 1) 連続波レーザー照射による素地調整の可能性
ー光産業創成大学院大学 光エネルギー分野 藤田 和久
- 2) コンクリート構造物簡易剥落防止応急処置剤の開発
ー日本ペイント(株)
技術統括本部 鉄構塗料技術部 設計グループ 宮田 敦士
- 3) 吊足場を考える（安全そしてこれから）
ー全国仮設安全事業協同組合 吉川 博之
- 4) 鋼橋の腐食弱点部と沖縄環境下で適用可能な防食技術の実装
ー琉球大学工学部工学科 社会基盤デザインコース 下里 哲弘

②高塗着スプレー塗装講習会

「高塗着スプレー塗装施工管理技術者」認定講習会を東京、名古屋で実施し、25 名（新規 11 名、更新 14 名）が受講した。

「高塗着スプレー塗装技能者」講習会を名古屋で実施し、21 名（新規 21 名）が修了した。平成 16 年度からの修了者は累計で 123 名となった。

③東北地区技術講習会

開催日：令和 6 年 10 月 8 日

発表テーマ

- 1) ～環境対応型ブラスト～ リュースブラスト工法について
ー好川産業株式会社 商品部&マーケティング部 技術開発課 古角 孝洋
- 2) 国土交通省発注工事における工事成績評価について
ー一般社団法人 日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会 理事 佐々木 一夫

④新技術工法工事の研修会及び現場見学会（秋田県立大曲技術専門校）

開催日：令和 6 年 11 月 25 日

発表テーマ

- 1) 塗装工事を取り巻く環境
ー一般社団法人 日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会 理事 佐々木 一夫

- 2) レーザークリーン工法について
ー昭和商事株式会社 営業課 塚原 克行
- 3) 循環式サステナブルブラスト工法について
ー株式会社関東アスコン 営業部 川口 慧士
- 4) 現場見学会（姫神橋）
レーザークリーン工法の実演
循環式サステナブルブラスト工法の説明と見学

⑤2 級土木施工管理技術検定（鋼構造物塗装）受験準備講習会への対応

2 級土木施工管理技術検定（鋼構造物塗装）受験準備講習会を実施すると共に講習会テキスト、2024 年版 2 級土木施工管理技術検定試験 問題と解説（種別：鋼構造物塗装）」を作成した。

3. 安全委員会

(1) 安全講習会等

安全パトロールを地区ごとに実施した。

4. 技術者認定委員会

令和 6 年度「高塗着スプレー塗装施工管理技術者」認定試験実施後、令和 6 年 7 月 26 日に開催した技術者認定委員会において、「高塗着スプレー塗装施工管理技術者」として 11 名を認定した。

平成 16 年度からの認定者は累計で 124 名となった。

5. Structure Painting 編集委員会

「Structure Paintingー橋梁・鋼構造物塗装ー」の編集内容の企画検討を行うため、下記のとおり編集委員会を 3 回開催した。

【委員会開催状況】

委 員 会	開 催 日	場 所
第 256 回委員会	令和 6 年 5 月 21 日	アルカディア市ヶ谷
第 257 回委員会	令和 6 年 10 月 22 日	アルカディア市ヶ谷
第 258 回委員会	令和 7 年 3 月 11 日	アルカディア市ヶ谷

3. 会員の異動状況（令和7年3月31日現在）

（1）令和6年度における会員（法人）の異動状況

会 員 年 度	令和5年度末 現 在	令和6年度 異 動		令和6年度末 現 在	備 考
		増	減		
正 会 員	89	1	4	86	
賛 助 会 員	16	1	0	17	
計	105	2	4	103	

（2）正会員の入会

令和6年度の新入会社は、

横浜コーティング Pro. 株式会社（代表取締役 永本寧樹 横浜市金沢区鳥浜 16-4）

（3）賛助会員の入会

日環商材株式会社（代表取締役 臼井淳一郎 渋谷区鶯谷町 3-1）

（4）正会員の退会

千代田レイヤー株式会社 株式会社沖縄神洋ペイント 株式会社カネキ
株式会社サカクラ

（5）賛助会員の退会

令和6年度における退会は、なし

4. 各地区委員会の事業活動

1. 北海道地区委員会

- 1) 関東地区委員会と素地調整に関する意見交換会を行った。
- 2) 北海道防錆防食協会と意見交換会を行った。

2. 東北地区委員会

- 1) 地区役員会・地区総会を開催した。
- 2) 技術講習会を開催した。
- 3) 東北地方整備局へ要望・広報活動についての検討会を開催した。
- 4) 本部役員との情報交換会を開催した。
- 5) 他団体主催の道路施設講習会に参加した。

3. 関東地区委員会

- 1) 地区委員会を4回開催した。
- 2) みずほリサーチ&テクノロジーズと9月に化学物質管理規制に係る周知・広報事業協力を実施した。
- 3) 2級土木施工管理技術検定（鋼構造物塗装）受験準備講習会に協力した。
- 4) 火災事故再発防止講習会（7回）に協力した。
- 5) 研削材再利用システム（ブラスト）の現場における問題点等の意見交換会を実施した。
- 6) 地域防災協定（東京都建設局）を3月に締結・調印を行った。

4. 北陸地区委員会

- 1) 地区総会を令和6年5月に対面で開催した。
- 2) 地区委員会を令和6年5月に1回開催した。
- 3) 信濃川クリーン作戦を令和6年7月に新潟県で行った。
- 4) 道路クリーン作戦を令和6年8月に石川県で行った。
- 5) 北陸地方整備局へ6年12月に要望・広報活動を行った。
- 6) 1級・2級鋼橋塗装技能検定試験の実施に協力した。

5. 中部地区委員会

- 1) 地区委員会を4回開催した。
- 2) 高塗着スプレー塗装施工管理技術者及び技能者講習会を開催した。
- 3) 中部地方整備局へ要望・広報活動・意見交換会を行った。
- 4) 1級・2級鋼橋塗装技能検定試験の実施に協力した。
- 5) 1級・2級鋼橋塗装技能検定試験講習会の実施に協力した。

6. 近畿地区委員会

- 1) 地区委員会を開催した。
- 2) 大阪府土木事務所・近畿地方整備局への要望・広報活動を行った。
- 3) 安全講習会・安全パトロールを実施した。
- 4) 2級土木施工管理技術検定（鋼構造物塗装）準備講習会実施に協力した。
- 5) 技能検定（鋼橋塗装作業）実施に協力した。
- 6) CCUS IDの取得促進に取り組んだ。
- 7) 小規模なパネルディスカッションを開催した。

7. 中国・四国地区委員会

- 1) 地区委員会を開催した。
- 2) 1・2級技能検定試験（鋼橋塗装作業）の実技・学科事前講習会を開催した。
- 3) 1・2級技能検定試験（鋼橋塗装作業）実施に協力した。

8. 九州地区委員会

- 1) 地区委員会を開催した。
- 2) 発注機関への広報活動として、機関誌・会員名簿を配布した。
- 3) 「橋の日」式典に参加した。
- 4) 宮崎大学で暴露試験調査を見学した。
- 5) 宮崎大学工学部・大学院の学生を対象に現場見学会を実施した。
- 6) 技能検定（鋼橋塗装）事前講習会に協力した。